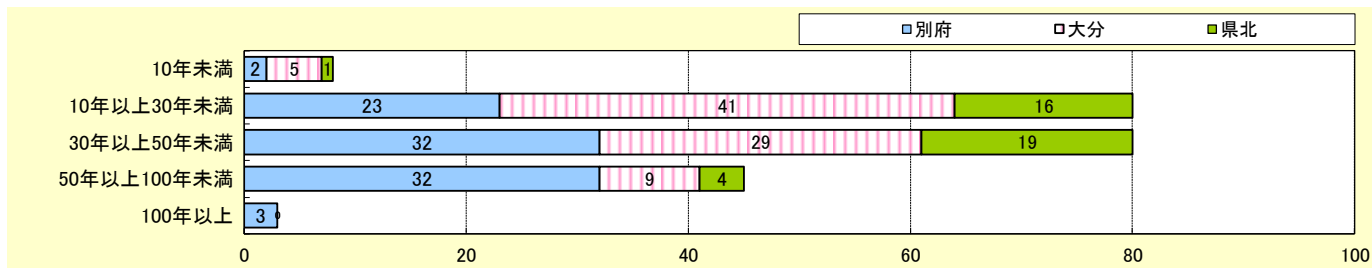


中小企業における“本業”の現状と今後について

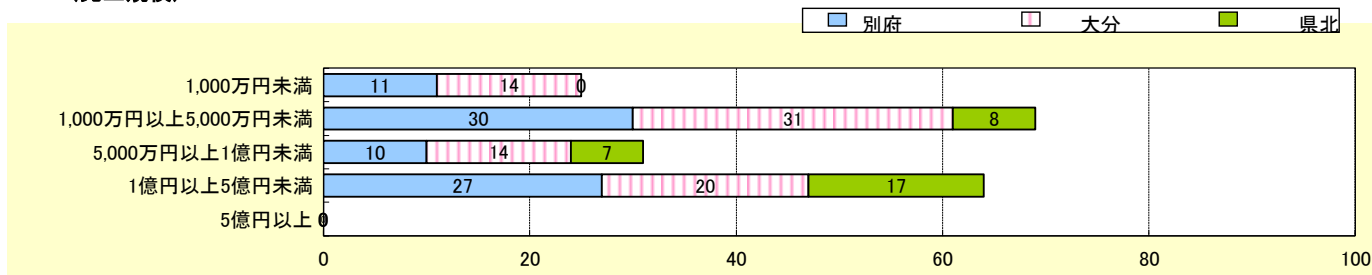
2013年4月～6月期 景気動向 特別調査 調査先216先

問1. 貴社の業歴について、該当するものを以下の1～5より1つお答えください。また、貴社の売上規模(年商)について、該当するものを以下の6～0より1つお答えください。

(業歴)

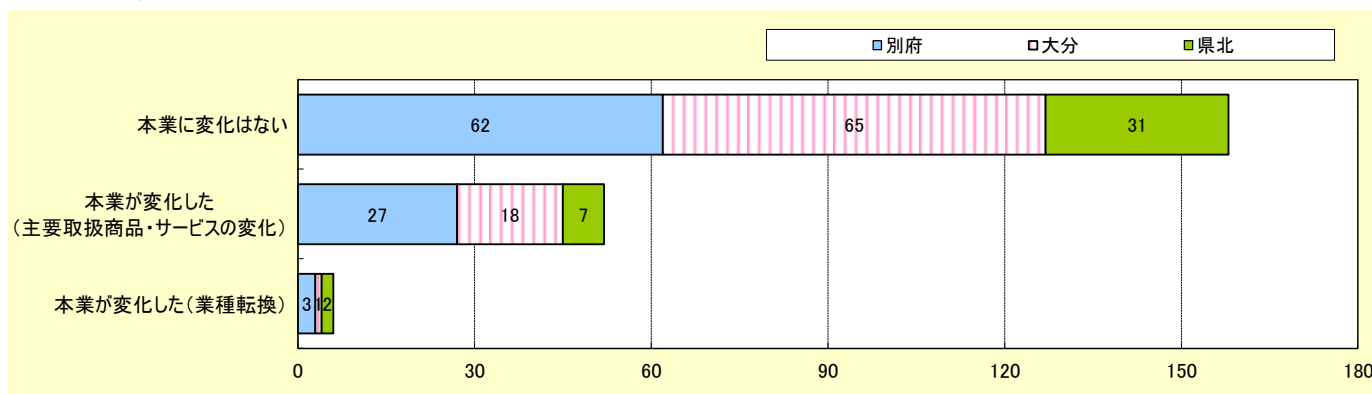


(売上規模)

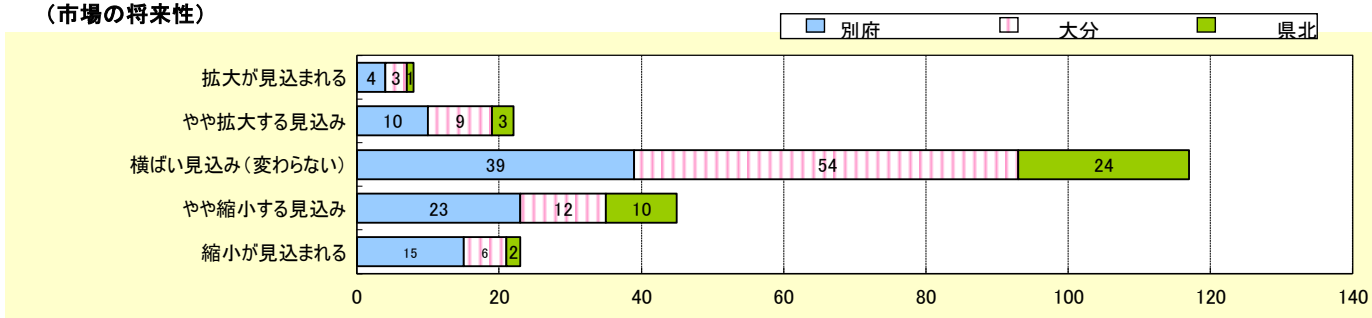


問2. 貴社では、創業時と現在を比較して、“本業(売上額の最大構成事業)”に変化はありましたか。該当するものを以下の1～3より1つお答え下さい。また、現在の貴社の本業に係る市場の将来性(今後5～10年程度の市場の推移見通し)についてどのように認識していますか。該当するものを以下の4～8より1つお答え下さい。

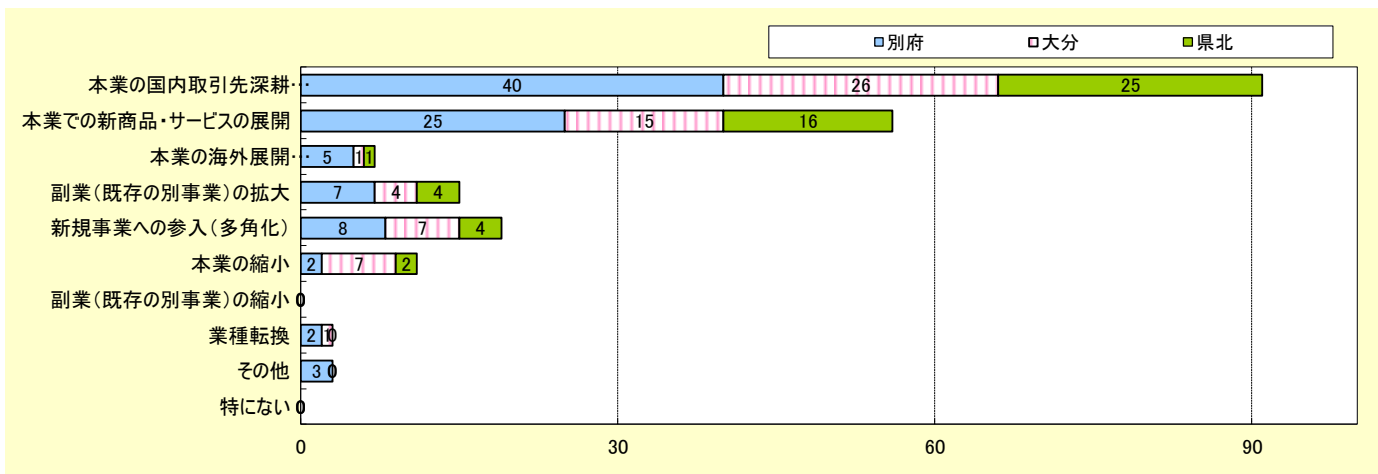
(本業の変化)



(市場の将来性)

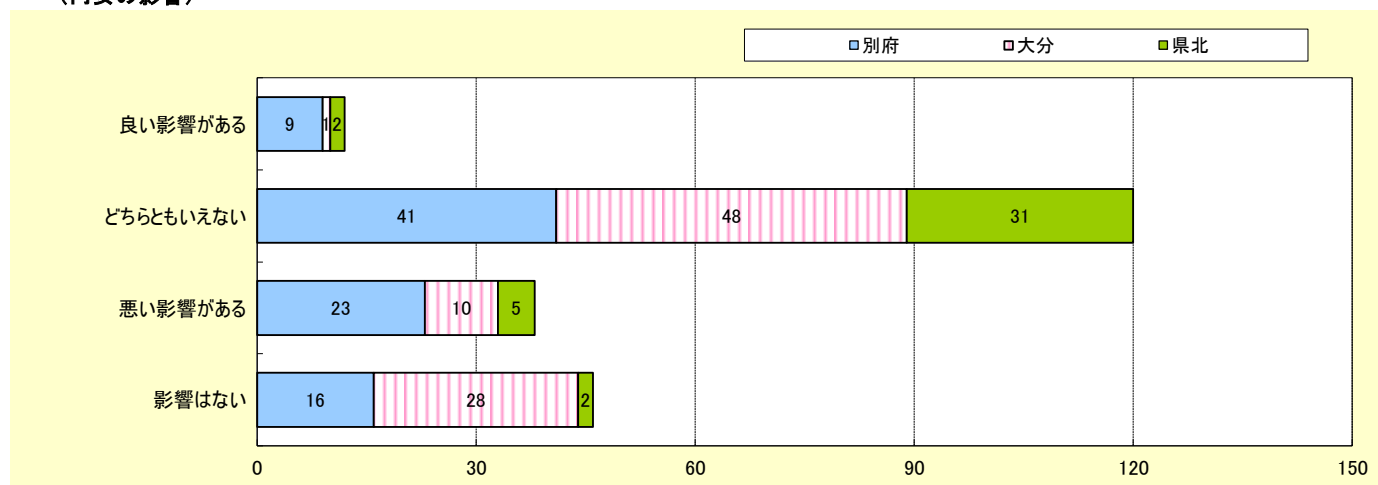


問3. 貴社では、今後どのような事業展開を実施・検討することが想定されますか。該当するものを以下の1～9より最大3つまでお答え下さい。なお、特にないという方は0を選択下さい。

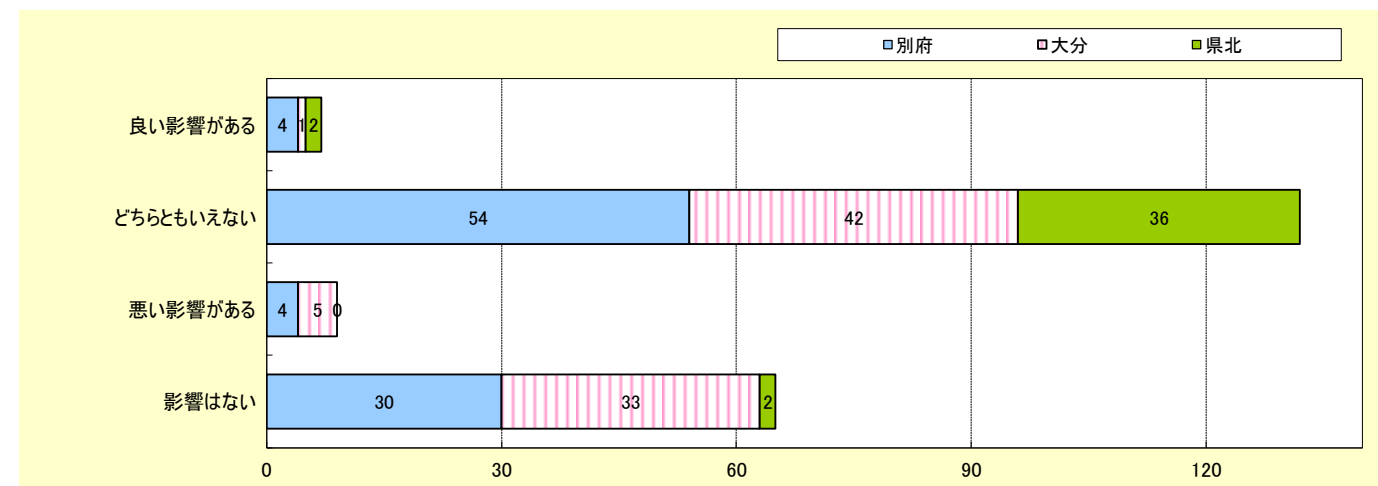


問4. 昨今の円安傾向によって、貴社の“本業”にはどのような影響がありますか。該当するものを以下の1～4より1つお答え下さい。また、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への参加が決まった場合、貴社の“本業”にはどのような影響があると考えられますか。該当するものを以下の5～8より1つお答え下さい。

(円安の影響)



(TPPの影響)



問5. 貴社では、将来的な事業(経営)の引継ぎに際して、どのような選択肢を想定・検討しますか。該当するものを以下の1~7より最大3つまでお答え下さい。

